



台湾信越シリコン 新竹工場

## 多様な市場のニーズに応え、さらなる発展を目指す新竹工場

台湾信越シリコンは、台湾国内のみならず、巨大な市場である中国向けのビジネスも拡大しています。今後、営業・研究・製造のそれぞれの体制を強化し、さらなる発展を目指しています。

### 新竹工場

新竹工場は、1987年10月に設置されました。現在は、市場のニーズに対応してオイル二次製品や成形用ゴム、LIMS用ゴム、RTVゴムなど幅広い製品を、少量多品種生産に対応しながら生産しています。同工場で生産された高品質なシリコン製品は、台湾や中国にとどまらず、世界各国に安定供給されています。

- 設置年月:1987年10月
- 敷地面積: 16,055m<sup>2</sup>
- 生産品目:各種シリコン製品



新竹工場

### 技術センター

新竹工場の隣には、2010年10月にリニューアルオープンした技術センターがあります。同センターでは、台湾国内や中国の顧客から寄せられる新規テーマの研究開発や応用製品の各種サポートなどのテクニカルサービスを行っています。また、高度化する市場のニーズに対応するため、日本の研究所と連携し、研究開発力を強化しています。



技術センターの皆さん



技術センター

台湾信越シリコン ホームページ <http://www.shinetsu.com.tw/>

## TOPICS

### 工場周辺はこんなところ

#### 新竹工場の近くにある新竹駅と東京駅が姉妹駅に

台湾・新竹市にある新竹駅は一昨年、東京駅は昨年、それぞれ現駅舎完成100周年を迎えました。両駅舎は、いずれも築100年を超える歴史的建造物で、新竹駅が松ヶ崎萬長（つむなが）、東京駅が辰野金吾と、当時の日本を代表する建築家が設計したことが縁で、姉妹駅提携となりました。今後、両駅は交流を通じて、友好関係を深めていく予定です。

- 台湾・新竹市ホームページ: <http://jp.hccg.gov.tw/>



新竹駅の駅舎